



農林中央金庫

2021年4月15日

北陸電力株式会社

株式会社大気社

農林中央金庫

植物工場事業を行う新会社「フレデリッシュ」の設立について

北陸電力株式会社（本店：富山県富山市、代表取締役社長 社長執行役員：金井豊）、株式会社大気社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 社長執行役員：加藤考二）および農林中央金庫（本社：東京都千代田区、代表理事理事長：奥和登）は、植物工場事業を行うための新会社を設立しましたのでお知らせします。

農業従事者の減少や天候不順による野菜の生育不良などの農業が抱える課題への対策の一つとして、屋内で水耕栽培を行う完全人工光型植物工場が注目されています。

「地域の課題解決」、「保有資源と新技術を融合した新たなサービス」を新たな成長事業の開拓分野と定め、電気を活用して野菜を育てることで新たな価値創出を目指す北陸電力と、植物工場のプラント建設から野菜の生産・販売まで一貫したソリューションの提供を目指す大気社、北陸地域の園芸農業の振興を通じた地域貢献を目指す農林中央金庫の三者が一体となって事業を行います。

また SDGs の達成にむけて北陸電力は効率的なエネルギーの利用と設備維持管理のノウハウ、大気社は植物工場の設備に関する高い技術力と豊富な実績、農林中央金庫は食農ビジネスを通して培った幅広い知見を持ち寄り、環境負荷の少ない持続可能な工場運営を目指します。

新会社では、大気社が開発する最新の空調設備や高効率 LED を用いた植物工場システム「ベジファクトリー」を導入し、「Puri 菜（ぴゅりな）」ブランドのレタスを安定して生産します。これらは 2021 年冬頃から業務用としてコンビニエンスストアや飲食店に出荷するほか、JA を通じて提供する計画です。また、将来的にはレタス以外の野菜の生産も行う予定としています。

北陸電力、大気社、農林中央金庫の 3 者は植物工場事業を通じて、食料の安定供給をはじめとする社会課題の解決に取り組んでまいります。

植物工場のイメージと生産するレタス



関連する SDGs 目標



(参考)

1. 新会社の概要

名称	株式会社 フレデリッシュ
設立日	2021年3月16日
所在地	福井県敦賀市
資本金	2,000万円
出資比率	北陸電力株式会社 61% 株式会社大気社 34% 農林中央金庫 5%
代表取締役	岡 義仁
事業内容	農産物の生産・販売

2. ロゴマークと社名の由来



Fresh (新鮮) と Delish (美味しい: デリシャスのカジュアルな表現) のそれぞれの言葉を足し合わせた言葉を社名とした。ロゴマークは頭文字の「F」と「D」で瑞々しい葉をかたどり、レタスを表現している。美味しい野菜を栽培し、豊かな食と生活の提供を目指す。

3. Puri 菜

ベジファクトリーで育てられた野菜に称するブランド名。室内の光、温度、湿度、養液、二酸化炭素などを完全に制御した環境で育てることにより、生菌数が圧倒的に少なく、鮮度が長持ちするため、食品ロスの削減に貢献することができる。

4. お問い合わせ先

株式会社 フレデリッシュ (Email) info-fd@fredelish.co.jp

以上